



CONTENTS

特集 普及啓発	1
常務理事あいさつ	5
剪定・除草会員募集	6
支部通信／就業先情報（東区）	7
駐輪場のお客様からのお手紙	15
会議開催状況	16
事業実績／事故発生状況	17
歴史散歩（西区）	18
互助会だより	19
会員のひろば	21
事務局からのお知らせ／編集後記	裏表紙



福岡城址（撮影：城南支部 藤 勇三）

（社）福岡市シルバー人材センター

10月は『シルバー人材センター』

シルバー人材センターを広く多くの方々に知っていただくために、10月1日～31日までを
が展開されています。当センターでも、福岡県連合主催の「シルバーフェスティバル2011」に
また、各支部が主体となって区の主要箇所で、チラシなどを配布する『街頭キャンペーン』を

シルバーフェスティバル2011

『RKBラジオ祭り』の会場の一画で開催いたします。RKBラジオ祭りは、他にも
飲食コーナーや各地の特産品販売などさまざまなお店が多数出店していて、とても
にぎやかなイベントです。皆様のご来場をお待ちしています。

日時

平成23年

10/ **22** 土 ▶ **23** 日

10時～16時

場所

RKB放送会館前広場

(住所:福岡市早良区百道2-3-8)



シルバーフェスティバル2011会場

実施内容

パンフレット配布

会場内でパンフレットなどを配布し、
PR活動を行います。

筆耕コーナー(のし袋筆耕)

筆耕会員によるのし袋書きの
実演です。

シルバーギャラリー(手作り小物の展示販売)

上川端商店街で出店していたシルバーギャラリーを開催します。
人気商品の布ぞうりや新作も続々登場！
例年子どもたちに大人気の竹とんぼも販売します。

シルバー農園の農作物販売

昨年好評だった、「さつまいも」と「さといも」を今年も
販売します。

※実施場所・内容につきましては、予定ですので変更となる場合がございます。

事業普及啓発促進月間』です

普及啓発促進月間と定め、全国各地のシルバー人材センターで、さまざまな普及啓発活動参加して、県下のシルバー人材センターとともに普及啓発活動に努めています。行い、PR活動に励んでいます。

街頭キャンペーン



各支部がパンフレットなどを配布してPR活動を行います。

東支部

日時:10月15日(土) 11:00～
場所:JR千早駅周辺、JR香椎駅周辺、
JR箱崎駅周辺

城南支部

日時:10月15日(土) 10:30～
場所:七隈サニー周辺
別府西鉄ストア周辺
東油山マルキョウ周辺

博多支部

日時:10月30日(日) 10:00～15:00
場所:博多区・中比恵公園
「まつりはかた2011」会場内
内容:①パンフレット・チラシ等の配布及び
案内
②手芸作品の展示・即売、その他

早良支部

日時:10月6日(木) 10:00～
場所:西新地区4箇所
藤崎早良区役所周辺
地下鉄室見駅入口周辺

中央支部

日時:10月15日(土) 11:00～
場所:西鉄薬院駅、平尾駅周辺、
地下鉄唐人町・六本松駅周辺

西支部

日時:10月15日(土) 10:30～
場所:姪浜駅周辺、
内浜ウエストコート周辺
イオン福岡伊都店周辺

南支部

日時:10月14日(金) 10:00～
場所:西鉄大橋駅前周辺、
西鉄高宮駅前周辺



普及啓発促進月間!?

普及啓発担当理事 本田 正郎

“シルバー人材センター”をご存知ですか？

名前は聞いたことがありますか……。

これが現状です。

そこで、全国の各シルバー人材センターでは、もっと広く一般の方々に“シルバー人材センター”を知ってもらうため、毎年10月を「普及啓発促進月間」として様々な活動を行っています。

ご存知の方も多いと思いますが、当センターでは、各支部の人通りの多い所で「街頭キャンペーン」(チラシ配布)を行っております。このチラシを見てお仕事を下さった方や入会された方が多くおられます。

また百道浜で「シルバーフェスティバル2011」を開催して手芸品の販売やチラシを配布して普及啓発活動を行います。

普及啓発活動は10月だけではありません。

毎日毎日が普及啓発活動です。

ご近所の方やお知り合いの方々に、シルバー人材センターのお話をしてください。

私たちはシルバー人材センターの発展を願っています。



前列左から : 石川(東支部) 竹内(業務部会長) 本田(普及啓発担当理事) 桑野(西支部)

二列目左から : 帯金(南支部) 鷺海(中央支部) 原(博多支部) 安元(早良支部)

(敬称略)

就業開拓員からのひと言

東

支部

石川 昌子

シルバーでは受けられる仕事、会員が出来る仕事の範囲に制限があり、安全適正就業の遵守が求められています。

行動する前に勉強し、的を絞り、一人でも多くの会員が就業出来る様、就業先開拓に努めたいと思います。

早良

支部

安元 真彦

普及啓発は、「シルバーは何をするところなの？」という質問を、お客様からされない程知れ渡らせる事ですが、これがなかなか難しいのです。

メジャーな媒体を使い、宣伝すれば効果もありますが、費用が莫大で不可能な話です。

結局は地道にコツコツと街頭 PR、企業 PR、家庭への PR を続けましょう。

博多

支部

原 涼子

博多支部就業開拓活動

1. 「便利屋班」のチラシポスティング
2. 区役所・公民館・いきいきセンターへのリーフレット設置・補充
3. 地域懇談会出席で地域の情報収集
4. 企業訪問
5. 介護施設への訪問
6. 民生委員への継続訪問

これからも地域に密着したシルバーを目指し普及啓発に努めます。

西

支部

桑野 孝春

「普及啓発」への取り組み

「シルバー人材センターはこういうところ、こんなことをやっております」、と訪問先ごとに目的を持って訪問し、シルバー人材センターを知っていただき、それが会員の皆さんへの就業に結びつくことを最終目的として「普及啓発」に取り組んでおります。

最近は「子育て支援、家事・福祉サービスのご案内」として、区役所（子育て支援課・地域保健福祉課等）、民生・児童委員会議、公共一般の介護関係施設、産婦人科等を訪問し、子育て・福祉家事援助分野に特に力を入れております。

中央

支部

鴛海 弘二

地域社会のお役に立てればと強い思いでシルバー人材センターの広報・宣伝活動に全力投球中。会員の皆様が仲間意識を維持し、和やかで元気に楽しくゆとりを持った気持ちで、就業に取り組んで頂ければと切に願っています。

南

支部

帯金 恒好

公共機関、企業への就業が厳しい中、開拓市場を広げながら挑戦。高齢化、核家族化で需要拡大中の家事支援、就業率の低い事務系市場、介護施設へサークル会員の講師派遣、商店街空店舗での自主事業等、開拓市場は宝の山。



常務理事 あいさつ

常務理事 松田 護



皆さん、こんにちは。このたび、常務理事に就任しました松田でございます。3月11日に未曾有の規模の「東日本大震災」が発生しました。被害を被った皆様に対して心よりお見舞いを申し上げます。福岡市シルバー人材センターでは会員の皆様から約36万円の義援金を拠出いただきました。この義援金は、全国シルバー人材センター事業協会を通じ被災地東北のシルバー人材センターに送られています。ご協力ありがとうございました。

さて、人生80年あるいは90年となった現在では60歳は単なる通過点に過ぎなくなりました。高齢者の皆さんは色々な技能や経験能力を持っておられ、仕事をしてみようとの意欲や気力が非常に旺盛です。自分の住んでいる地域のため、長い人生経験を生かして自分の出来る事を提供することが高齢者の生き甲斐となり、またそのことが地域社会の一助となり、さらに地域の経済を支える側面が増していけばこんなに素晴らしいことはないでしょう。

当センターは昭和58年6月に設置され、今年で29年目を迎えています。この間シルバー事業は順調に推移し、現在の会員数は7,150名、市内7つの支部において剪定、刈払除草、家事援助、駐車場管理、筆耕、建物管理、配食事業等々で各自の力を存分に発揮されています。

本市のシルバー事業で、特筆すべき特徴は各支部において、区委員長を中心とした運営がきちんとなされていることです。支部の役員会、安全・適正就業会議、駐輪場会議、家事援助会議、

筆耕班会議、地域懇談会、新入会員研修会などが主体的、定期的に行われています。シルバー事業は自主的に働こうとするところの互助と共同のための組織ですが、まさにこのことがしっかりと具現化されています。

ここまで本市のシルバー事業を育まれた歴代の会員の方々、理事、監事の役員、そして事務局の皆様に深く敬意を表する次第です。

当センターは会員の皆様が安心して就業でき、また市民の方が信頼して仕事を頼める団体を目指していますが、現在の課題は安全就業と就業開拓であると考えております。傷害事故や自動車事故は今年度も高い発生を見えています。高齢者の事故の大半は、少しゆとりを持って安全確認をしたり、あるいはパートナーの方との緊密な声かけなどにより防げるものでございます。小さな事故の積み重ねはいずれ重篤事故の発生につながります。事故発生0を是非実現したいと思っております。

7,150名の会員の就業率は、約55パーセントであり、新たな就業機会の確保が必要となっています。依頼者の期待に十分応えられるよう、専任理事が担当されている、研修会や講習会の充実を図るとともに、就業開拓の新たな仕組みの検討を支部と協力して進めて参ります。

この価値ある団体がさらに輝くよう、そして会員の皆様の元気で明るく、そして楽しいシルバーライフのため微力を尽くして参ります。

よろしくお願いいたします。

お庭の剪定・除草・公園の草刈り・手取り除草 これらのお仕事に加わりませんか？会員の募集を行っています！

外気にふれ、花芽の季節を知り、草木との触れ合いを通して責任ある仕事の達成感並びに依頼されたお客様をはじめ地域の方々から、感謝頂ける仕事です。

剪定などの作業を通して樹木に関する知識を学び、いろいろな経験をしながら、身体を動かし健康づくりにもつながり、多くの仲間と楽しく仕事ができます。

初心者の方には、剪定作業では剪定の仕方、病害虫の対処法などを学んでいただき、除草作業では刈払機の使い方や安全な作業のための知識などについての講習会を実施しています。更に現場では各人の適性にに応じて班長・リーダー等が実技指導を行い、作業して頂きます。

現在、女性会員も多く、リーダーとして頑張っている会員もいらっしゃいます。

是非やってみようと思われる方は、所属支部に連絡ください。お待ちしております。

担当理事 北 米雄

体験談

14年前健康が優れず、検査の結果、血糖値が高く、糖尿病と診断されました。医師より78kgあった体重を15kg減らし、毎日運動して350kcal消費しなさいと指示を受けました。これが入会の動機です。

今は、刈払除草の仕事で、公園を歩き回り汗を流し体重も14kg減りました。おかげで、血糖値も順調に下がり、体調良好で仲間と楽しく仕事をしています。

博多支部 武田 寛

公園の刈払除草を始めて3ヶ月目です。

知識も経験も全く無く、不安で始めた刈払除草でしたが、道具の使い方・手入れの仕方等、班長・リーダーはじめ、先輩方の丁寧なご指導で、何とか作業ができるようになりました。

炎天下での作業は、かなりつらい時もありますが、作業後の公園や緑地のさっぱりした模様に、爽やかな気分と達成感を味わうことができます。

最近では、通りすがりに茂った草を見ると、そろそろ刈りどき…などと思ってしまうます。

これからも、仲間の皆さんと元気を分け合いながら、楽しく作業が出来ればと思います。

早良支部 深江 喜彦

剪定を希望したのは、自分の体力に、自信があるうちに技術を習得し、田舎の樹木を、自分の手で剪定したいとの思いからでした。

平成21年12月1日、班長の指導よろしく、現場見学、就業の心得、工具類の説明等、事前準備を万全にして、諸先輩の助言と指導により、現場体験を無事に終えました。

以来、2年余り、多くの庭木の剪定を経験し、暑さ寒さもなんとか対応し、種々の樹木の剪定をする楽しみを味わっています。

南支部 神田 躬一



支部通信

東

支部

ひがししづ

地域懇談会



今年度の地域懇談会が下記の内容で開催されました。

前半の日程・地域

9月 8日：和白、奈多、西戸崎

9月 15日：香住ヶ丘A・B、下原A・B、香椎、香椎東A・B

9月 27日：城浜A・B、名島A・B

9月 29日：和白東A・B、美和台A・B、三苦
石崎委員長から、通常総会の報告、東支部の状況（会員数、配分金、就業率など）の説明。

竹内理事からシルバー全体の状況報告、特に駐輪場管理、配食、刈払除草について。

広田副委員長から各地域班長の紹介があり、その後質疑応答がありました。

後半の日程・地域は下記のとおりです。

11月 8日：舞松原、八田、若宮、多々良A・B、青葉

11月 22日：馬出、松島、筥松、箱崎、東箱崎

11月 29日：千早西、香椎浜、千早、香陵

普及啓発活動
街頭キャンペーン

平成 23 年度のシルバー人材センター普及啓発活動として、全支部一斉に PR 活動が行われます。

東支部においても、10月15日（土）に次の3箇所で PR 活動を行いました。

J R 箱崎駅前、J R 千早駅前、J R 香椎駅前の3箇所において、各々 10 名位の会員で PR 活動を行いました。チラシとウェットティッシュをセットにしたものを、通行中の人に配布し、軽微な仕事はシルバー人材センターにと声かけをし、PR しました。

その他の行事予定

○第 4 回支部役員会

10月20日（木）東支部 2 階会議室にて 9 月末支部活動報告、ほか

○平成 23 年度東支部ふれあい日帰り旅行

11月9日（水）と 11月10日（木）の 2 班に分けて開催の予定です。

○女性会員のつどい

11月15日（火）コミセン和白において開催の予定です。

広報委員 安武 和芳

博多

支部

はかたしづ

安全・適正就業促進大会で
委員長表彰

平成 23 年度の標記大会が 7 月 30 日に博多区市民ホールで、305 名の方に参加していただき



開催されました。

大会は坂井委員長の挨拶に始まり、本部から松田常務理事の来賓挨拶等がありました。

特に今回の大会では安全・適正就業にかかる無事故「0」を推進している班やグループに、委員長表彰を行い、表彰された班・グループは下記のとおりです。

無事故 年 数	表彰された 班・グループ	班 長 リーダー	対象 人数
5	慈慶文化学園	峯 明	12
5	民間除草	天本好美	18
5	東平尾公園	竹原 隆	15
5	筆 耕	平富公子	10
5	雑餉隈駐輪場 ※	洲上雅之	26
5	笹原駐輪場 ※	樋口邦明	13
5	(株) イエック ※	松本 弘	8
3	南福岡駐輪場 ※	内山正明	20
1	剪 定	吉村通芳	10
1	アジア美術館	魚島勝子	25
1	吉塚駐輪場 ※	吉原晴雄	22
1	空港駐輪場 ※	古賀達男	15
表彰数 12			表彰対象者 194

※は、グループです。

住吉・東住吉地域懇談会の開催

平成 23 年 8 月 24 日（水）10 時より東住吉公民館で、会員 23 名の出席を得て地域懇談会が開催されました。

坂井委員長の挨拶及び支部の近況について説明があり、田中理事から本部活動についての話がありました。

続いて、倉岡副委員長から博多支部の配分



金ベスト 10 及び地域会員の就業状況について、説明がありました。

配分金ベスト 10 のうちベスト 5 は、

①駐輪場 22.8% ②屋内清掃 16.9% ③街頭指導・撤去保管所 15.1% ④その他施設管理 8.6% ⑤一般事務 6.3%となっています。

次に 7 月末の地域会員就業率は、

○男性の支部就業率は、60.1%

住吉・東住吉地域では、72.0%

○女性の支部就業率は、58.4%

住吉・東住吉地域では、64.3%

○支部全体就業率は、59.4%

住吉・東住吉地域では、67.9%

と高い比率になっています。

住吉・東住吉地域の会員の皆さんが、健康等に十分に留意しながら頑張って就業されている証しと説明がありました。

松尾安全担当から高齢者の交通事故防止ポイントについて説明があり、明るい服装と反射材を身に着けて、交通事故を防止されるよう話がありました。

また、質疑では会員から種々の質問や要望が出され、それぞれの問題について、委員長から説明があり、全員の下承のもとに懇談会は終了しました。

広報委員 松井 洋治

中央

支部 ちゅうおうしぶ

草香江校区(I・II) 地域懇談会開催



8月19日(金)午前10時から、草香江公民館で25名が参加し、田中(草香江I)織田(草香江II)両班長の司会、進行で開催されました。

江口委員長の挨拶の後、配分金と現況報告がありました。

首藤安全担当から「全支部で配食中の自動車事故が多発しており、再発防止に努めております」と説明がありました。

続いて出席者の自己紹介と質疑応答があり、活発な意見交換の後閉会しました。

区役員会開催

8月29日午前10時から、中央支部会議室で役員会が開催されました。

1. 江口委員長の挨拶の後、配分金と現況報告がありました。

役員交替で、班長に有田(筆耕)、西(赤坂地域)、田中(福浜地域)、本永(当仁I地域)が、承認されました。

2. 北理事から、除草作業について巡回指導と技術指導の現況報告がありました。

3. 首藤安全担当から、配食中の自動車事故の説明と、7月8日中央支部の安全・適正就業促進大会の報告がありました。

4. 友谷監事から、監査業務内容と適正就業の

現状報告がありました。

5. その他、江口委員長から地域懇談会の進捗状況と街頭キャンペーンの実施と「シルバーフェスティバル2011」参加の呼びかけがあり閉会しました。

広報委員 井手上 勉

南

支部

みなみしぶ

福祉家事援助サービス班 全体会議の開催



7月8日(金)午後1時30分から支部2階会議室において、井上理事、荒木理事、矢口委員長、江口・内山両副委員長、実藤家事援助担当ほか、会員45名の参加を得て標題の会議が開催されました。山本班長の開会宣言のあと、委員長の挨拶がありました。

今回は、来賓に井上理事をお招きしました。内容は『熱中症に罹らないための対策や、万一罹った場合の処置の仕方と、家事援助に関する研修会(家事・子育て・清掃・健康生活支援・献立講習会)に積極的に参加して下さい』とのお願いがありました。その後、参加会員の自己紹介を終え、本日の議題に入りました。要約しますと次の4点になります。

①家事援助における適正就業について(矢口委員長)

ア 物品を壊したら、まず謝ることが第一である。いろいろと理由を言わない。

イ 契約された内容の仕事を着実に行う。疑問点は支部へ連絡して指示を待つこと。

ウ 金品や物品を受け取らない。トラブルの原因になる。

エ グループ就業をする場合は、先輩会員の言動や対応の仕方を学ぶこと。自分勝手な判断で行動しない。

オ 相手の立場に身をおいて、優しく丁寧な言葉遣いをする。

②安全就業について（江口安全担当）

ア 就業先に向かう際に、自転車等を利用する場合は、交通法規を守り歩行者の安全に注意を払う。また、徒歩の場合は、横断歩道等で無謀運転の自転車との接触に注意する。

イ 脚立や足台を使用しての作業は行わない。

ウ 周囲の状況を良く確認し、不安全な要素を排除した上で作業に取り掛かる。

エ 事故に至った状況を把握し、報告書の作成に協力する。

最近の福祉家事援助サービス班における傷害事故や損害賠償事故の主なる例（福岡市）

○就業途上、自転車が金属製の側溝蓋でタイヤがスリップし、倒れて骨折し入院。

○自転車で帰宅途上、下り坂を走行中に標識と接触して転倒し、救急車で搬送され入院手術。

○脚立に上って蛍光灯を交換中、バランスをくずして3段目から転落し入院手術。

○生け花教室を清掃中、テーブルに置かれた花瓶に掃除機の取っ手が接触し破損。

○アルミサッシ部分に付着した汚れを取ろうとして、ガラスに傷を付ける。

○電気炊飯器を床に落とし、炊飯器本体とコンセントを破損。

○清掃の後片付け中に、居間と廊下の段差を踏み外して左足を捻り骨折。

③就業中の問題点について質疑・応答

質問や意見はありませんでした。家事班長やリーダーより「日頃困っている事や悩みや不安等について、忌憚きたんのないご意見を伺う機会を、月1回ほど実施したいと思います。ご賛同いただけますか」と提案がありました。この件につ

いて賛成という声が聞こえました。

最後に、「就業に際しての留意事項」を全員で唱和し、全体会議を終了しました。

取材して思ったことは、家事や子育ては一人で家庭に入り就業しますので大変だと思えます。着実に遂行するには、まず自分自身の健康管理が大切です。無理をすると、様々な事故に遭遇し、就業開始の時間を厳守できません。更に、就業先でも明るく優しい笑顔も少なくなり、会話さえ億劫おっくうになってしまいます。私たちは皆多少のストレスは持っています。次回の会合では、「あなたの健康上気をつけていること、ストレス解消法は何ですか」等を話題にされると会員同志の融和も尚一層深まると思います。

筆耕班を訪れる ～楽しく学び、学ぶことを楽しむ～



9月5日（月）の昼すぎ、約束された時間に筆耕班の勉強会の様子取材に行きました。現在の会員は11名で、女性会員が8名です。場の雰囲気が和やかで明るさもみなぎっていました。本日の講師に、高津西区筆耕班長の指導の下、会員が夫々の課題を持って勉強するという形式でした。講師を招くことができたのは、過去に南支部の会員が数名、西支部の筆耕班の方々と共同勉強会に参加し、交流を深めたことがきっかけになりました。講師の方は、書を書くことが好きで、すべて独学で勉強をされたそうです。体力も気力も充実していた若い頃に書写された、300字を越す漢詩を拝見しました。今もなお、昔取った杵柄きねづかを生かしながら色々な分野で社会貢献されています。



筆耕判定会は年に2回実施され、当支部では5名の会員が合格し、筆耕の仕事に就業しています。年度末になると、幼稚園や保育園等から卒業証書の名前書きや更に地域団体からの感謝状、表彰状の宛名書きもあり、多忙な時期を迎えます。

最後に、高津班長から会員一人一人に配られた短冊に「長楽無極」とありました。その意味は、楽しみ幾久しく続き尽きることなしです。筆耕班会員へ望むことは志を同じくする者が互いの欠点や誤りを直しあって、向上を図ることではないでしょうか。そのためには、繰り返し練習を積むことによって、その後に予期しない楽しみが生まれることを期待します。

広報委員 高濱 一郎

城南

支部 じょうなんしふ

就業率を上げるための取り組み

先般、開かれた第3回支部役員会で議題に上ったのが、就業率の問題です。

就業率に関する資料によりますと、平成23年7月時点における城南区の男性会員は469名です。そのうち、就業している人は247名で、就業率は52.7%です。また、女性会員は230名です。そのうち、就業している人は139名で、就業率は60.4%です。

区 分		会 員 数	就 業 者 数	就 業 率 %
城南区	男	469	247	52.7
	女	230	139	60.4
	計	699	386	55.2

「一人でも多くの方に就業していただこうと、支部でも様々な取り組みをしています。その一つが、就業されていない会員さんの正確な状況の把握です。就業している方の状況については職群班長等によって、ある程度分かりますが、就業されていない方の状況がさっぱり掴めません。未就業の方の状況を把握するために、地域班長にも頑張ってもらっています。例えば、『シルバーだより』を配布する際に出来る限り会員さんと会って手渡しするようお願いしています。しかし、会員さんが不在だったり、面会を断られたりで、これも思うようにいきません」と頭を抱える堂園委員長。

今年の4月～6月にかけて支部が、60歳～67歳の言わば“働き盛り”の男性会員155名の就業状況を調査したところ、就業している、もしくは就業を予定している人が109名、就業していない人が46名いることが分かりました。

また、就業していない方の事由は下記のとおりでした。

- ①他で仕事をしている…14名
- ②親族の看護または自分の都合で就業できない…12名
- ③体調が悪くて就業できない…7名
- ④就業先を探している…13名

この調査結果について、堂園委員長は「就業先を探している方に関しては、就業手配ができるので問題はありません。しかし、それ以外の方、つまり他で仕事をしている人や親族の看護または自分の都合で就業できない人、体調が悪くて就業できない人については、就業できる状態になったかどうかの連絡がないために就業手配ができません。そこで、何らかの事情で就業できない方は、男性と女性を問わず、就業できる状況になったら、その旨を速やかに支部まで連絡いただくと助かります。また、地域懇談会などにも足を運び、意見や状況をお聞かせいただければと思っています」と、会員からの積極的なアプローチに期待を寄せています。

今後の主な行事予定

- ①地域懇談会…10月28日(金)・11月9日(水)・
11月21日(月)の午前10時～午後1時
城南市民センター
- ②シルバーフェスティバル…10月22日(土)～
23日(日) 百道浜・RKB放送会館前広場
- ③親睦旅行…11月16日(水)・17日(木)
平戸へ日帰りバスハイク

広報委員 藤 勇三

早良

支部

さわらしぶ

「安全大会」を開催



7月22日(金)の午後、早良市民センターで「平成23年度安全・適正就業促進大会」が五島委員長・竹内理事・斉藤理事ほか会員90名が参加して、加藤安全・適正就業対策担当の司会・進行で開催されました。

まず、五島委員長から、支部の現況について説明がありました。又、今年の秋には公益認定の申請を予定しており、ワークシェアリング等の適正就業が要求されるとして理解を求めました。

次に竹内理事から、「安全」はシルバー人材センターの最優先課題であり永遠のテーマで、会員の皆さんは「自分の安全は自分で」確保することです。そのため積極的に健康診断を受診して頂きたいとの要請がありました。

最後に、加藤安全担当から、4月～6月の事故件数は市全体では前年比で減少しているが、早良支部は増えているので十分安全に気を付けて就業願いたいとのことでした。

休憩を挟んで、“福岡県安全安心まちづくりアドバイザー”の宮田賢次先生による「安全就業と防犯活動について」の演題で講演がありました。先生は、福岡県警に40年程勤務の後、福岡市及び福岡県の“安全安心まちづくりアドバイザー”として活躍する一方、福岡県のみならず、全国で講演活動をされており、この6年間に360回で約22,000人に対してお話をされたそうです。

これまでの長い警察での豊富な経験と、巧みな話術で聴衆を引き込んでいました。「高齢者の防犯」として次のような話がありました。

- ①家を留守にする時は、留守であることが判らないようにすること(例：水を撒く・郵便受けに新聞を溜めない等)
- ②振り込め詐欺には気を付けること。



又、結論として防犯には、①地域での「あいさつ運動」が全てです。声掛けにより犯罪者を防ぎます。②モラル・マナーの良い環境を作ることです。

宮田先生の“犯罪はどこにでもある”の言葉に心を引き締めながら、散会しました。

地域班長会を開催

8月19日(金)の午後に、「平成23年度第3回地域班長会」が、五島委員長・斉藤理事をはじめ地域班長29名が出席して、井上副委員長の司会進行で開催されました。

まず、五島委員長から3地区の班長交代が紹



介されました。

原西1地区：吉村寿晃会員→橋本隆次会員

四箇田1地区：白石幸喜会員→岩野 勉会員

大原2地区：大多和広行会員→磯本孝一会員

続いて、次のように支部の概況説明がありました。「4月～7月の支部実績は、配分金ベースで91,263千円、前年比103%です。運転業務の廃止に伴って、大幅な減少を想定していましたが、皆様のご協力とご支援で事業は順調に推移しています。月平均就業率は58.5%で、市全体の54.6%を4%ほど上回っています」。次に、利用者から届いた会員への感謝の手紙の紹介がありました。また、「シルバーだより8月号」裏表紙にある健康診断を受診するようにとの要請がありました。

次に、斉藤理事から、「市全体として交通事故が増えており、特に配食業務での事故が目立つので、安全確認の励行をお願いします」との話がありました。

続いて、塩野副委員長から、9月16日（金）の『女性会員の集い』の案内がありました。

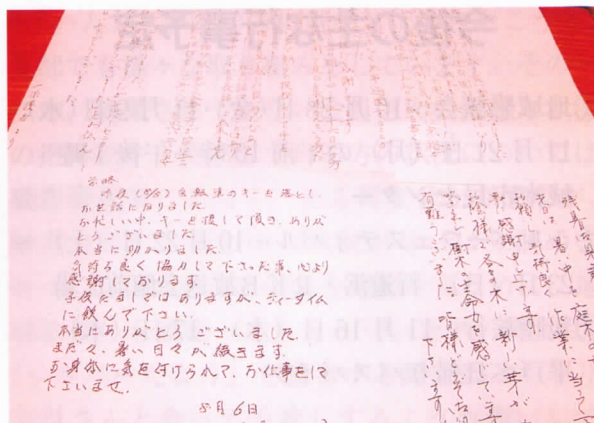
最後に、質疑応答があり散会しました。

続々と感謝の手紙が届いています

最近、シルバー業務の利用者の皆さまから、早良支部に感謝の手紙が届いていますので紹介させていただきます。

○野芥保育園をこの春に卒園した保護者から
永浦久会員宛

（内容）シルバーの方の対応が非常に感じ良く、送迎の時はいつも大きな声で手を振って頂き、気持ち良く保育園に



通うことが出来ました。

○藤崎駐輪場利用者から 内山浩明会員・徳安英彦会員宛

（内容）自転車の鍵を落として、内山・徳安両会員が夜遅くまで長時間に亘って探して頂き助かりました。

○剪定作業を依頼されたお客様から楠野毅会員宛
（内容）気持ち良く庭木の剪定作業に当たって頂き、木々に新しい芽が力強く吹き出し感謝致します。

これからも宜しくお願いします。

広報委員 高橋 勉



支部

にししぶ

地域班長会議開催



8月23日（火）第2回地域班長会議が開催されました。

桑野副委員長の司会で会議は進められ、冒頭岡崎委員長代行より挨拶があり、続いて現在の会員状況と今年度4月～7月の業績説明がありました。

その中で、3月末で廃止となった「運転業務」に替わって、4月から始まった「駐輪場管理」が、西支部の総配分金の26%を占め、全体の業績アップに大きく貢献しているとの説明がありました。

又、家事援助関係（家事援助サービス、福祉サービス、子育て支援）は、金額はともかく、子育て支援で前年同期比244%と大きな伸びを示しております。

次に、「地域班長」としての役割について「シルバー人材センター組織規程」に基づいて説明があり、班長としての役割を自覚してくださいと話しておられました。

そのほか、「地域懇談会」開催計画の説明、「シルバーだより」配布に関する注意事項について説明がありました。

同席された井上理事から次のような話がありました。

- ① 健康診断について
- ② 交通事故防止では、高齢者の道路の斜め横断は厳禁

続いて「就業開拓」に関して桑野就業開拓員（副委員長）から話があり、「安全・適正就業」について鈴川安全担当より、「配食」で起きた自動車事故を含め、事例を交え安全について熱く語っておられました。

最後に質疑応答があり閉会となりました。

広報委員 瀧川 秀一

東区

ひがしく

就業先情報



福岡市東区役所



東区役所は3号線の東区役所前バス停、地下鉄の箱崎宮前駅 No. 3 出口近くにあります。

東区役所は福岡市で一番大きな区域・人口を有し、多数の市民に利用されております。

シルバー人材センターからは、庁舎で窓口案内（フロアマネージャー）、来庁者用の駐車場管理と資源回収（リサイクルステーション）の業務に会員が就業しています。

また庁舎以外では、6箇所の駐輪場管理、19箇所の放置自転車対策の街頭指導と撤去



および保管所の整理員として、また違反広告の撤去業務など、多数の会員が就業しています。

シルバーの会員ですが市民の目からは、区役所の一員と見られるため、対応については、利用者から感謝されるような言葉遣いなどの接遇に注意を払っています。

広報委員 安武 和芳

— 駐輪場のお客様からの手紙 —

このようなお礼状が届きましたと、福岡市役所から連絡がありました。
心温まるいいお話でしたので、ご紹介いたします。

福岡市長様

お礼状

拝啓

私は福島原発から逃れてきました女子転校生です。

家を失くし、友を失くし、ペットを失くし失意のどん底にいる私が明日の见えない中、少しの望みを抱き、福岡市近郊の高校に通うため井尻駐輪場へ定期の申請に行ったとき、受付の一ノ宮さんと言う人が継続でなく新規ですかと確認したとき、「はい、福島から転校して来たから初めてです」と答えると「そうなの、負けちゃ駄目だよ、がんばってね!」と言って後の方から「笑顔があるっていいね」と「自分に負けるなよ」という自分で書いたという自筆のポストカードを私にくれました。

初めはそんなにピーンとこなかったが家に帰りおばあちゃんとポストカードを見ているうちだんだん胸にしみてきました。

そうだ震災前まで私にも笑顔があったのに忘れていたことに気づかされました。おばあちゃんと二人でこんなに短いコトバがこんなに感動をくれるなんて福岡の人はすごいと思いました。

いちのみやさんにお礼を言いなさいとおばあちゃんがいうので駐輪場で探すのですがいないのです。あれから2ヶ月未だにお会いすることができません。そこで市役所の方へ直接お礼状をだします。

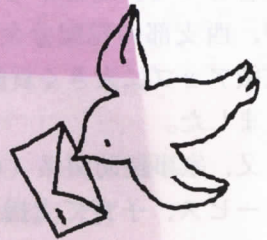
福岡の人の親切に感謝いたします。

福岡市自転車部の人ありがとうございます。

それから福岡市長さんありがとうございます。

福島へいつの日か戻れる日を願いつつ...

感動と勇気をもらい福岡でがんばるつもりで女子高生より



敬具
(原文まま)

一ノ宮会員は、南支部の井尻駐輪場で就業されており、
親切な思いやりのある接遇は、お客様から喜ばれています。

平成23年度会議開催状況(8月～9月)

●理事会

回	開催月日	議案
6	8月24日(水)	・正会員の入会について
7	9月28日(水)	・正会員の入会について ・専任担当理事の定数と業務分担(案)及び、 役員候補者選考委員会の設置について

●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議案
5	8月17日(水)	・未収金対策について ・公益認定申請の今後のスケジュールについて ・就業開拓員の組織体制について ・交通事故防止について
6	9月21日(水)	・未収金対策について ・シルバー人材センター事業の適正な 運営の徹底について

●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
4	8月19日(金)	・平成23年度普及啓発活動について ・就業開拓員の組織体制について ・専任担当理事の業務分担について ・交通事故防止について ・公益認定申請の今後のスケジュールについて
5	9月22日(木)	・平成23年度普及啓発活動について ・就業開拓員の体制について ・シルバー人材センター事業の適正な 運営の徹底について

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議案
3	8月24日(水)	・総務部会及び業務部会報告 ・平成23年度7月事業実績について
4	9月28日(水)	・総務部会及び業務部会報告 ・会員の費用弁償について ・平成23年度8月事業実績について

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
4	8月24日(水)	・事故状況について ・審議事項
5	9月28日(水)	・事故状況について ・審議事項

平成23年度 実績報告

平成 23 年 8 月末現在 ●会員数 7,189 名 ●就業者数 4,711 名
 男 性 4,754 名 ●就 業 率 55.0% (月平均)
 女 性 2,435 名 ●事業収入 9 億 0,605 万円

平成23年度 事故発生状況

平成 23 年 8 月末現在 ●傷 害 事 故 9 件 (前年同期 18 件 前年度比 - 9 件)
 ●賠 償 事 故 9 件 (前年同期 15 件 前年度比 - 6 件)
 ●自動車事故 9 件 (前年同期 9 件 前年度比 ± 0 件)
 ●累 計 27 件 (前年同期 42 件 前年度比 - 15 件)

■傷害事故 (7 月 1 日～ 8 月末日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事内容	事故の状況	部位	症状	障害の程度		
								入院	通院	手術
7/26	就業中	女	68	屋外清掃	マンションの植込みに散水中、駐車場の車止めに足を取られ転倒した。	手首	骨折	○		○
8/22	途上	男	70	駐輪場	自転車で歩道を走行中、右折してきた車に自転車後部をぶつけられ転倒した。	肘・膝	打撲		○	
8/31	就業中	男	61	屋内作業	揚げ物機械の沸騰点検作業で、機械を移動させる時に誤って熱湯が腕にかかった。	右腕	火傷		○	

■損害賠償事故 (7 月 1 日～ 8 月末日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
7/2	女	74	家事援助	衣類の洗濯中に、ポケットに入っていた時計に気付かず、時計が破損する。
7/26	男	65	刈払除草	公園の刈払作業中、縁石付近に落ちていた 1/4 インチ程度のボルトが飛び、公園脇の公道を走行中の車両の右後部窓ガラスに当り破損させた。
7/31	男	88	刈払除草	除草作業中に、地面設置のスポットライト電源コードを刈込みハサミで誤って切断した。

■自動車事故 (7 月 1 日～ 8 月末日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
7/6	男	64	配食	一旦停止の交差点で、停止せず徐行で進入したが、右側から直進（一旦停止義務なし）してきた車と、自車右側後部とが接触した。
7/28	男	61	配食	配食中、交差点手前で右側に駐車しているトラックを通過後、右側より飛び出した自転車と自車の右前部が衝突した。自転車は転倒し乗っていた人が肩と肘を打撲した。
8/2	男	63	配食	配食中、狭い道路を右折時にハンドル操作を誤り、右側後部をコンクリートブロックに接触させた。
8/30	男	74	剪定	市道走行で対向車離合中に、道路交通標識に積荷の脚立が当り双方が損傷した。

シリーズ

わが町の歴史散歩

22 西区編

縁結びの本宮 「飯盛神社」



福岡市の西南部に位置した、美しい円錐形の山容を見せる飯盛山(標高 382.4 m)の東麓に「飯盛神社」があります。

御祭神

本社 伊弉冉尊 (女神)
中宮社 五十猛尊 (男神)

御神徳

縁結び

由来

創建は約 1,200 年前まで遡ると云われ、人皇 56 代清和天皇の勅命により貞観元年 (859 年) 霊峯飯盛山に上宮・中宮・下宮を建立したと旧記にあります。

中世盛大かつ荘厳に繁栄した当社も戦乱の世の度重なる戦火をこうむり、建物のほとんどが灰燼に帰しましたが、江戸時代福岡 2 代藩主黒田忠之公の時、慶安 3 年 (1650 年) に本社が再建になり現在に至っております。

本殿の彫刻は見事な浮き彫りにして内殿には随身の色彩画が施され当時の神社建築の粋を物語っています。

本殿 13 坪、流れ造り、境内山林 12,000 坪です。

御祭神は伊邪那美大神・宝満大神 (玉依比売命)・八幡大神を主神とし、東西王子社に日月神を奉斎し「産霊 (むすび)」の霊験あらたか

く神と人、人と人との縁を結びます。

なお、当社の有る飯盛山は、鉢に飯を盛った形から「飯盛り」の名があります。

粕屋篠栗の若杉山とは夫婦山になるそうです。

祭典及び神事

数多くの行事の中では、福岡県無形民俗文化財指定「かゆ占」、福岡市無形民俗文化財指定「流鏑馬」が特に有名です。

●かゆ占 2 月 14 日～3 月 1 日

起源は弥生時代まで遡り、2 月 14 日に粥を煉り炊き早朝金鉢に盛り神前に供す。

3 月 1 日早朝これを披き黻等の生え具合により稲作の吉凶及び風水害を占う。2 月 14 日夜の貝嘗祭が見所だそうです。

●流鏑馬 10 月 9 日



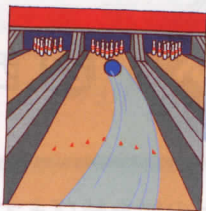
起源は鎌倉時代に遡り、豪族等による武技の競い合いが元で、技をその地方の大社に奉納されたのが神事化されたものです。

腰に太刀を指した狩装束姿の武士が、神社参道馬場で走馬上から三つの的を次々と射抜く勇壮な神事です。

「飯盛山自然創造の森計画」

御神徳の縁結びに鑑み「袖擦れ合うも多生の縁。」の基、大人からこども達まで触れ合える体験の場造りが、平成 8 年から進められておられます。

広報委員 瀧川 秀一



互助会だより



ボウリング大会報告

9月16日(金) 西新パレス

時折小雨が降る、非常に蒸し暑い日にもかかわらず、会員の皆さんが元気に集い、互助会ボウリング大会が、9月16日西新パレスで開催されました。

皆さんの協力で集まりが早く、予定の時間より早くスタートしました。今回は今までと少し趣を変え、優勝、準優勝、三位等の賞品の額を削り、多くの方が何らかの賞をもらえるように、賞の数を増やしました。またハンディもつけボウリングがあまり得意でない人にもチャンスがあるようにしました。

ゲームが始まると、ストライクの音が響き、あちこちで大きな拍手が起きていました。皆さん青春時代のひと時にもどり、楽しめたのではと、私もうれしく思いました。

優勝は西区の石田 明さん、得点は2ゲーム合計380点、ハンディなしの得点でした。石田さん、おめでとうございます。

今回から互助会の制度が変わり、互助会会長に、江口区委員長が就任されております。

この大会の運営にあたり会長はじめ、荒木理事、各区業務委員の皆さんのご協力と、関係各位の皆さんのご理解で、無事終了しましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

私事ですが今回担当しました早良区業務委員安元は、9月をもって任期満了となります。後任は天野俊實さんです。前任者同様よろしくおねがいします。

皆さんのご協力ありがとうございました。

早良区業務委員 安元真彦

優勝者コメント

☆石田 明さん (西区)☆

参加することを大変喜んでいましたが、その上、個人優勝という思ってもみなかったことが起き、自分でもびっくりしました。久しぶりのボウリングで皆さんと仲よくプレイができ、また来年も参加できますよう願っています。ありがとうございました。



福岡市シルバー人材センター 互助会

平成 23 年度 互助会 下期行事予定

- ゴルフ大会…10月19日(水)
場所:筑紫が丘ゴルフクラブ 申込み締切日:9月30日
 - 歴史探訪…11月25日(金)
場所:福岡市博多区…詳細は下記にて
 - 芸能大会…平成24年1月7日(土)
場所:ふくふくプラザ 申込み締切日:12月8日
- ゲスト出演(予定):福岡大学付属若葉高等学校(旧九州女子高等学校)津軽三味線部

歴史探訪ガイドコース 紹介

- ① 博多神社コース
冷泉公園→博多ふるさと館→鹿島本館→龍宮寺→東長寺→承天寺→櫛田神社(時間の都合にて)→冷泉公園到着後(弁当配布・解散)
- ② 商都博多コース
冷泉公園→博多伝統工芸館→宝照院→円覚寺→節信院→櫛田神社(時間の都合にて)→冷泉公園到着後(弁当配布・解散)
- ③ 中洲今昔物語コース
冷泉公園→川端飢人地蔵→五足靴碑→三人舞妓像→水鏡天満宮→櫛田神社(時間の都合にて)→冷泉公園到着後(弁当配布・解散)

- [1]開催日:11月25日(金曜日)
- [2]参加費:300円
- [3]申し込み締切日:10月31日(月) 電話での申し込み禁止。
- [4]申し込み要領:会員番号、氏名、電話番号、希望コースを記入し、支部互助会担当者宛申し込んでください。

会員のひろば



くぢけずに
くぢけたら負けです。
— 東日本大震災に寄せて —

博多支部 三浦 秀治

短歌

ほの暗き 葦の茂みを
流れつつ きらきらと
陽を反す 水の面

博多支部 山口 妙子

詩

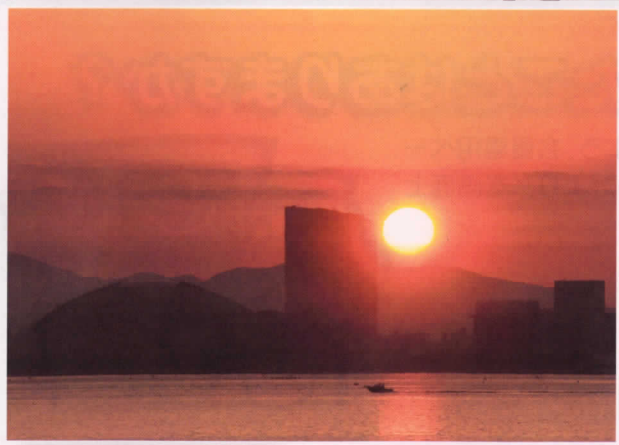
ぽっかりと
雲が浮かんでいる
どこまで流れて
行くのだろう
ああ 私も雲になりたい

会員写真館 ～秋の風景編～



中央区南公園の紅葉

東支部 中妻 喜美子



秋の夕日

南支部 本嶋 好雄



早良区脇山の彼岸花

博多支部 田中 邦美

会員のひろばへの投稿をお待ちしています。絵手紙、俳句、短歌、写真など何でも結構です。ふるってご参加ください。投稿の際は支部広報委員までご連絡ください。

平成23年度 会費の口座振替について

シルバーだより8月号 (Vol.119) でお知らせしましたとおり、9月20日に会費の口座振替を実施しましたが、預金残高の不足などで口座振替ができなかった方がいます。

上記の方につきましては、以下の日程で再度口座振替を実施しますので、実施日の前日までに、ご登録の預金口座に入金をお願いします。

◎口座振替実施日 平成23年11月21日(月)

■■ 会費の口座振替「未登録」の方へ ■■

会費のお支払いがお済みでない方は、お早めに納入下さい。

なお、会費を納入する際、口座振替の登録をしている方は、配分金等のお支払い口座から会費を振替で納入することができます。口座振替の登録を行うと金融機関へ出向く必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。

まだ口座振替の登録を済ませていない方は、是非この機会にご登録下さい。

健康診断を受診し、安全・適正に就業しましょう！

シルバーだより6月号 (Vol.118) に同封致しました「健康診断の受診報告について」のご提出はお済みでしょうか？

就業されている会員の皆様を対象に、健康診断を受診していただき健康状態を確認することで、安全・適正に就業していただきたいと考えております。会員の皆様が健康で安全に就業されることは、会員ご本人にとどまらず、ご家族の幸せにも繋がるものと思います。

趣旨をご賢察の上、この取り組みにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

ホームページをご覧になったことはありますか？

センターではホームページを多くの方々に見ていただけるよう、会員専用ページを設けており、「センターからのお知らせ」や「シルバーだより」を画面上でご覧いただけます。是非、ご活用ください！！

●会員専用ページログイン方法

- 1 パスワード欄に支部の電話番号を入力
- 2 「会員専用ページ」ボタンをクリック



地震、雷、火事、親父…。

今年は東日本大震災、福島原発事故で国民は不安をつのらせております。東日本大震災関連のニュースを聞くと、重いため息が出ます。さまざまな課題があることを感じて、被災された地域の一日も早い復興を願う今日この頃です。(T.I)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／(社)福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお問い合わせをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org